

# ほくさい 5

JA HOKUSAI INFORMATION

2023・NO.323

JAほくさい公式  
Facebookページ  
最新情報を共有します。



JAほくさい公式  
LINEアカウント  
友だち募集中!



## 目次

特集「令和5年度 職員の新体制」	2
INFORMATION	5
営農ワンポイント	8
ニュースストーリー	9
はにゅう通信／俳句	12
表紙の人／長寿バンザイ／うちのペット自慢	13
長島弁護士の法律相談	14
クロスワードパズル	15



 JA ほくさい

# お知らせ

## 総代会の日程

J Aほくさい第27回通常総代会及びこれに伴う地区別説明会を次により開催します。

◎参加者 総代 役員

◎地区別説明会

地区名	月 日	時 間	場 所
行 田	6月9日(金)	午後 6時30分 より	行田中央支店会議室
川 里	6月8日(木)		川里中央支店会議室
羽 生	6月7日(水)		本店会議室
加 須	6月6日(火)		加須中央支店会議室
騎 西	6月5日(月)		騎西中央支店会議室
北川辺	6月2日(金)		北川辺支店会議室
大利根	6月1日(木)		大利根中央支店会議室

◎総代会

〈日時〉 6月14日(水)

午後1時30分

〈場所〉

羽生市産業文化ホール 小ホール

※いずれも、新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては規模を縮小して開催、または日程を変更する場合があります。

## 理事会から

### 3月28日の主な議案

- 内部監査規程の一部変更について
- 令和5年度内部監査計画の策定について
- 第27回通常総代会開催場所の変更について
- 職制規程の一部変更について(業務分掌兼職務権限表の変更)
- フレックスタイム勤務制度規程の一部変更について
- 令和5年度内部統制の整備・運用にかかる年間計画について
- 次期窓口端末機等の導入について
- 令和5年度事業計画の設定について
- 令和5年度信用の供与等の限度額について
- 令和5年度理事会附議を要する大口信用供与等の額について
- 令和5年度貸付金の利率の最高限度について
- 令和5年度借入金金の最高限度について
- 令和5年度農業関連資金の金利軽減の考え方について
- 貸付住宅取得資金等にかかる特別貸出要領の取扱期間の延長について
- 令和5年度J A住宅ローン金利軽減の考え方について
- 令和5年度貸付住宅取得資金等にかかる金利軽減の考え方について
- 令和5年度J Aマイカーローン金利軽減の考え方について
- 令和5年度J Aリフォームローン金利軽減の考え方について
- J A統一ローン融資要項(埼玉県農業信用基金協会保証)の一部変更について
- 無担保ローン(三菱UFJニコス型)融資要項等の一部変更について
- J Aバンクローン融資要項(協同住宅ローン(株)保証)の一部変更について
- 貸出金利基準の一部変更について
- 余裕金運用規程の一部変更について
- 令和5年度の余裕金運用について
- 販売事業未収金の償却について
- 職員への期末賞与の支給に  
ついて  
全議案とも承認されました。

## 税務法律相談 6月5日に加須で開催

J Aでは毎月、本店、行田中央支店、加須中央支店と会場を移して土地・建物や税務・法律に関する無料相談を行っています。

幅広い内容の相談に応じますので、お気軽にご相談ください。また、ご相談のある方は事前に予約をお願いいたします。

〈日時〉 6月5日(月)

午後1時30分より

※相談時間は1人30分です。

〈場所〉 J A加須中央支店

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、電話相談に変更になる場合があります。

〈ご予約窓口〉

J A本店 資産管理課

(☎)048-563-3000

または各支店窓口へ

## 私たちが営農経済渉外です

4月7日に令和5年度営農経済渉外進発式を開催しました！  
組合員の皆さまへ出向き意見・要望を承ります！



大塚宏組合長（前列左から5番目）と全農・JA役員・営農経済渉外

## 私たちがTACです

4月11日に令和5年度TAC進発式を開催しました！  
担い手の経営に役立つ各種情報をお届けし、  
組合員の皆さまに寄り添う活動を実践します！



大塚宏組合長（前列左から3番目）と全農・JA役員・TAC



©よりぞう

# JAの **無料** 年金相談会

ご参加お待ちしております!

## ■令和5年度これからの予定

日程	時間	開催店舗
6月17日(土)	9時～15時	行田中央支店 川里中央支店 羽生中央支店
8月19日(土)		加須中央支店 騎西中央支店 北川辺支店 大利根中央支店
10月21日(土)		行田中央支店 川里中央支店 羽生中央支店
12月16日(土)		加須中央支店 騎西中央支店 北川辺支店 大利根中央支店
2月17日(土)		行田中央支店 川里中央支店 羽生中央支店

※相談会は新型コロナウイルス感染拡大状況等により変更または中止とさせていただきます場合もございます。お申し込みの際は事前に当組合ホームページ等で最新の日程をご確認ください。

公的年金のお受取り年齢が近づいている方や現在受給している年金に疑問のある方。年金に精通した社会保険労務士があなたの疑問にきめ細やかにお答えします。これまで当JAとのお取引がない方からのご相談も大歓迎です。お気軽にご参加ください。

相談会は予約制です。ご希望の方は最寄りの支店窓口にお申し込みください。



## なくそう食品ロス ごみゼロの日

食品ロス問題ジャーナリスト ● 井出留美

5月30日は「ごみゼロの日」。「5(ご)3(み)0(ぜろ)」の語呂合わせです。

これからだんだん気温が上がってくると、悩ましいのが生ごみの臭いです。小バエも飛んでくると、重いし、臭いし、出すのも面倒です。

そんな悩みを一掃してくれるのが「家庭用生ごみ処理機」です。スイッチを押せば、ドライヤー方式で熱風が出てきて、生ごみを乾燥させてくれます。生ごみの重さのうち、80%以上は「水」です。乾かせば、その重さは80%近くが減るのです。

私は2017年から生ごみ処理機を1400回近く使い、累積369kg以上の生ごみを減らしてきました。体重60kgの大人約6人分です。生ごみの重さの減少率は70%近くです。

家庭用生ごみ処理機は、全国の自治体の60%以上が、市民への助成金制度を用意しています。私も、住んでいる自治体に申請して、半額で買いました。自治体によって補助額は違いますが、私が知っている中で一番多いところでは上限6万円

もの補助があります。それだけ、自治体はごみを減らしたいと考えており、ごみ削減のためには、食品ロスを含めた生ごみを減らすことがキーポイントなのです。

庭や畑があれば、生ごみは、コンポスト(家庭用堆肥化容器)を使って堆肥にできるでしょう。庭がない家や集合住宅に住んでいる人、堆肥を作っても使い道がない人向けに、できた堆肥を野菜に換えてくれる不規則のサービスもあるようです。

食品ロスを減らす上で「量る(もしくは測る)」「見える化する」ことは重要です。見える化すると意識が変わります。意識が変わると行動が変わり、成果に結び付くのです。コツコツ続けていくと、減らすのが楽しく、すがすがしい気持ちになりますよ。



# 施設栽培トマトの栽培管理

## 【高温期の管理】

今回は、高温時のトマトの栽培管理について説明します。

トマトの果実は、「リコピン」という成分が増えることで赤く着色します。「リコピン」の生成適温は20～25℃であり、32℃以上で抑制されるため、果実温度が高くなると着色不良を起こします。

特に果実の表面は温度が上がりやすいため、裂果や着色不良といった高温障害が発生します。

トマトの品質保持のために、果実温度を下げる管理が重要です。例えば、遮光カーテンを利用して太陽の放射熱を遮断したり、細霧冷房でハウス内の気温を2～5℃低下させることができます。

## 【効果的な病害虫防除】

病害虫防除に用いられる農薬ですが、害虫や病害にも耐性がついてしまうことをご存じですか。

近年では、ローテーション散布を実施していても、この農薬耐性が問題視されています。その対策として、農薬散布以外の方法を用いた防除方法を実践してみましょう。

### ○光反射シート

施設の周囲に光反射シートを敷いて太陽光を反射させ、害虫の方向感覚を狂わせ侵入を防ぐことができます。

### ○有色粘着シート

色に対する誘引反応を利用した有色粘着板を施設内に設置し、害虫発生のモニタリングを兼ねた駆除を行います。駆除する害虫によって使い分けましょう。

黄色はコナジラミ類、アブラムシ類、ハモグリバエ類、アザミウマ類等の害虫全般が好みます。青色は特にアザミウマ類が好みます。



写真1 有色粘着シート

### ○防草シート

施設周りの雑草は病害虫の温床となります。防草シートを敷いて雑草対策を行いましょう。

### ○抵抗性、耐病性品種

病害虫の防除対策として、抵抗性品種（病原菌を接種しても病徴が出ない）や、耐病

性品種（病原菌が少なければ発病しない、もしくは発病しても軽い、発病が遅い）を利用することも有効です。

### ○ハウスの太陽熱土壌消毒

夏場にハウスを密閉して地表面をビニール被覆することで、土壌を高温・過湿条件にして病原菌やセンチュウ、雑草種子等を死滅させる方法です。

効果を安定させるには、地表下20cmで、40℃以上となる積算時間が336時間（日数で14日）必要とされ、夜間や曇天の日は温度が維持できないことも考慮すると、1か月の処理期間が必要です。※実施する場合、施設内が高温になるため機器類の故障やビニールの変形を防ぐ対策が必要ですよ。

### ○生物的防除法の活用

害虫を捕食する土着天敵や生物農薬を活用して防除を行います。

生物農薬とは自然界に存在する菌や昆虫などの生物を利用した環境に優しい農薬です。これらを病害虫の発生初期から利用しながら農薬の選択や温度管理をしていくと効果的です。



写真2 ハダニを捕食するカブリダニ

これらの防除方法は、総合的病害虫・雑草管理（IPM）と言われており、化学農薬のみに頼らず、様々な防除方法を組み合わせる手法です。

効果的な病害虫防除を持続していくためにも、ぜひ実践してみてください。

加須農林振興センター  
 農業支援部  
 ☎0480(61)3911

## 無加温キュウリ目ぞろえ会開催

加須市園芸組合は、3月24日に三俣集荷所で無加温キュウリの目ぞろえ会を開きました。

4月中旬の出荷のピークを前に、規格の統一を図り有利販売につなげるのが目的です。

当日は同作型を栽培する組合員全25名が参加。それぞれが持ち寄ったA規格を1箱ずつ抜き取って並べ、互いの箱から1本ずつ抜き取って長さや切り口などをチェックしました。

同組合の無加温キュウリの出荷は7月初旬まで。県内や都内の市場に約100トン(1箱5キロ)出荷する予定です。



キュウリの目ぞろえを行う生産者



羽生営農経済センター

テープカットを行いました。

羽生中央支店は金融・共済窓口、羽生営農経済センターは営農・経済窓口として営業します。支店再編で5店舗が統合されました。

また3月27日に、加須中央支店・加須営農経済センターの工事が完了し竣工式を行いました。

加須市の角田守良市長や工事関係者、JA役職員など約40人が集まりテープカットを行いました。

加須中央支店は鉄骨造2階建、延べ床面積1388㎡。新店舗1階には、金融共済窓口と営農経済センターの他、組合員も利用できる多目的ルーム兼大会議室もそなえています。

大塚宏組合長は、「組合長就任以来支店再編は最大のミッションと考え、業務を行ってきた。地域の皆様に親しまれる店舗を目指し、更なるサービス向上に努めます」と意気込みを語りました。

## 羽生中央支店・羽生営農経済センター 加須中央支店・加須営農経済センター 新規オープン

3月13日に、JA羽生中央支店と羽生営農経済センターが新規オープンしました。

オープニングセレモニーに羽生市の河田晃明市長や工事関係者、JA役職員など約30人が集り、



羽生営農経済センターで挨拶する大塚組合長



加須中央支店・加須営農経済センターで  
テープカットする来賓とJA役職員



羽生中央支店でテープカットする  
来賓とJA役職員

## 大型特殊免許取得へ向けた講習会開催

JAは3月18日、羽生市JAほくさい本店駐車場で大型特殊免許(農耕車限定)取得に向けた講習会を開き、10人が受講しました。

経済課と農機センター職員5人が立ち合いました。

受講者はJA職員指導のもと、トラクターのハンドルを握り、実試験に模したコース一周を真剣に運転していました。

参加者は、「事前にこのような講習会で練習できて自信がついた」と話していました。



トラクターで模擬コースを走行する受講者ら



梨の摘蕾（摘果）作業を行う福島圭一さん

## 梨の春作業が始まる

3月下旬より、梨の花摘み・摘蕾（摘果）・花かけ（授粉）作業が昨年より10日早く始まりました。

加須市騎西梨撰果所利用組合の福島圭一さんは、3月24日より加須市下崎のほ場で、梨の品種、新興と彩玉の花摘み・摘蕾（摘果）作業を始めました。花かけ（授粉）は同月31日より開始。

福島さんは「2年前から息子が就農し、指導しながら楽しく作業している。果実のときは、ほ場管理で決まるので枝管理はもちろん土壌や気温の変化に気を配り収穫をむかえたい」と汗を拭っていました。

## 次世代に郷土の味を伝承

3月7日にふるさとの味伝承士の梓沢幸子さんが、羽生市の県立羽生ふじ高等学園で、同校農業技術科農業コース2年1組10名の生徒に、『いがまんじゅう』の由来と作り方を学ぶ授業をしました。同校の大塚俊太教諭から依頼を受け実現しました。

大塚教諭は「県北東部の郷土料理『いがまんじゅう』を生徒に知ってもらうためと、自ら栽培したもち米や小豆を使って料理をし、食べるまでを教えたかった」と狙いを述べました。

生徒は「生地がやわらかく包むのに苦労したがみんなで協力してつくったので達成感があった」と話しました。

梓沢さんは「生徒と楽しく授業ができた。ふるさとの味伝承士として郷土料理を伝承していきたい」と笑顔で話していました。



いがまんじゅうの作り方を教える梓沢さん（右から2番目）



秋本教育長㊦に横断旗を手渡す丸木理事

## JAが横断旗寄贈

JAは、春の新入学時期にあわせて管内の小学校に横断旗を寄贈しました。

贈ったのは、学童用1,270本と保護者用210本の計1,480本。

この事業は、地域の未来を担う子供たちを交通事故から守りたいと、県農協福祉事業団の協力を得て毎年行っています。

羽生市役所では3月7日に贈呈式が行われ、JAの丸木仁地域担当理事が同市の秋本文子教育長に手渡しました。

秋本教育長は「児童の登下校の安全確保に役立てます。ありがとうございます」とお礼の言葉を述べました。

## ほくさいグリーンアグリ ロゴマーク決定

JAほくさい管内の高校生にデザインを募集した(株)ほくさいグリーンアグリのロゴマークが決定しました。

応募のあった19点の中から最優秀賞に輝いた県立進修館高校2年の富田歩弥さんの作品を公式ロゴマークに決定。

3月1日に、JAほくさい営農支援課渡辺昌美課長が同校を訪れ富田さんに表彰状を手渡しました。

富田さんは「ロゴマークは稲穂を丸く象ったもので、コミュニケーションと地域の連携をイメージしました」とデザインの説明をしました。 ※学年は令和4年度のものです。



ロゴマークをPRする富田歩弥さん㊦と  
辻本秀樹副校長



増田会長（前列左から2番目）と同会員、  
フードパントリーのみなさん

## フードパントリーに野菜を寄贈

北川辺青果物出荷協議会（増田守男会長）は3月16日に、JA北川辺野菜集出荷所で会員が栽培したイチゴ10箱（4パック／1箱）、ネギ200本、北川辺ブランドトマト「木甘坊」600個を、加須市内でフードパントリーを運営する加須北子育て応援フードパントリー他12団体に寄贈しました。

増田会長は「イチゴもトマトも最盛期で味がのっている。地元で採れた野菜を子どもたちに味わってもらうことは地産地消の食育にも繋がる。今後も協議会員で力を合わせ、地域貢献を行っていく」と力を込めました。

今回の野菜は、支援を必要とする200世帯に配布されました。

## みその仕込みに挑戦

加須市園芸組合女性部（儘田豊子部長）は、3月1日に市内の公民館で「味噌づくり」を行いました。参加したのは15名。

材料に乾燥米こうじと大豆の水煮を使うことで、手軽にみその仕込みが完了。約10ヶ月後に食べごろを迎えます。

参加した部員は「できあがりを楽しみ」とうれしそうに仕込んだ容器を抱えて持ち帰りました。



大豆をすりつぶす部員



賞状を手にする塩原さん

## 三田ヶ谷小の児童が入賞 ～世界こども図画コンテスト～

「世界こども図画コンテスト」に羽生市立三田ヶ谷小学校1年生の塩原愛梨さんが国内優良賞に入賞しました。

このコンテストは絵画を通じて子どもたちに農業や農村の大切さ、家族の素晴らしさなどを伝えていくことを目的に家の光協会の主催で行われています。30回目を迎えた今回は、日本を含めた56の国と地域から約1万点の作品が寄せられました。

塩原さんは「私がきじの背中に乗って春を探しに行く絵を描きました。色塗りを頑張りました。賞に選ばれてうれしいです」と喜びを語りました。おめでとうございます。 ※学年は令和4年度のものです。

「きじといっしょにはるを見つけたよ」



## 水稻栽培講習会を開催

JAは3月中旬から各支店で水稻栽培講習会を開きました。

3月17日には大利根中央支店で25名が参加しました。

加須農林振興センター農業支援部矢島久史担当部長を講師に招き、高温障害対策や除草方法について学びました。

参加者は「毎年栽培状況が変わる中、このような講習会を開いていただき参考になった。今後も続けて欲しい」と話していました。



栽培講習会の様子



# はつこバァバの 手作り シフォンケーキ

# はにゆう通信

各地区の編集委員が自慢の人・モノ・場所を  
ご紹介します。

今回は羽生地区です。



シフォンケーキを手にする  
落合ハツ子さん



直売所のシフォンケーキ販売コーナー  
(プレーン・紅茶フレーバー)



シフォンケーキ(ホール)

羽生農産物直売所で手作りのシフォンケーキを販売する羽生市上村君の落合ハツ子さんをご紹介します。  
落合さんはJAの女性大学(彩女セミナー)でシフォンケーキの作り方を習ってから、週1回のペースで  
作るほどシフォンケーキにハマったそうです。シフォンケーキの作り方を教えられるほどの腕前になって  
いた落合さんは、小学校の児童と保護者を対象にしたシフォンケーキ教室や女性部の料理教室で先生として活  
躍。その後も友人や家族に振舞っていたところ、家族から「友達に『どこで買えるの?』と訊かれたから販  
売してみたら?」と勧められ、昨年10月から同直売所で販売を始めました。「調理室の新設や菓子製造許可  
の取得、成分表示の作成など苦労もありましたが販売できた喜びの方が大きい。いろいろなフレーバーのシ  
フォンケーキにチャレンジして、たくさんの方に味わってもらいたい」と笑顔で話す落合さんです。

【ホール1500円(税込) 1/8カット200円(税込)で、土・日曜日に販売しています!】

## 俳句

折原野歩留選

木の芽和母の味には追いつけず

騎西 戸田 達子

(評)木の芽和とはサンショウウ芽の風味を味わう料理の事である。子供のころ母親の作った木の芽和が忘れられないのである。自分で作った木の芽和の味は母の味には近づけない。母に対する尊敬となつかしさをしみじみ感じているのである。

大谷の胸すく速球桜咲く

騎西 持塚 悦夫

村老ひて青田瘦せゆく道ばかり

大和根 野口 勇一

春服を纏ひ一病忘れけり

羽生 樋口登美子

風誘ふ旧街道の桜餅

行田 荻原 増夫

マネキンの腕を抜かれて更衣

羽生 長瀬 三男

鼻取りに泣きし八歳小さき蓑

行田 永沼規美雄

面立ちの誰かに似たる享保雛

加須 野中 栄子

軽やかな瀬音は読経座禅草

川里 黒巢 友子

初午や屋敷稲荷のすみつかれ

羽生 多田千代子

戦没者の石碑に寄り添う黄水仙

行田 荒井 王子

気張らずに生きるつもりや蜆汁

川里 井上美智子

芽柳や影を休める渡し船

羽生 長谷部愛子

花筏風に流れて大河へと

騎西 湯浅 信子

夕顔や幼き恋の思いあり

〃 田沼 絹子

ポンポンと心を繋ぐ紙風船

〃 根岸 栄一

大小の卒業重ねね齢かさね

〃 泉津井 清

青空を狭めて柿の若葉かな

羽生 木本 政秋

主なき庭に白蓮凜として

加須 内田喜代子

残生をふるいたたせる紅椿

羽生 松永 喜芳

古利根や新米江戸に高瀬舟

〃 平井 昭政

マスク取り老若集ふ花の宴

〃 杉山 榮

※7月号への投句は、5月24日(必着)までに、〒348-8513 JAほくさい営農支援課(住所不要)宛てにお願いします。

応募資格はJAほくさい管内にお住いの方。誌面等の都合により投句いただいたすべての方の句を掲載することはできませんので、あらかじめご了承ください。

## ① 夫の死亡保険金は姑と分けるの？

— 遺産に加算するのは特別な時だけ

## ② 検索用の「#商品名」は商標権侵害？

— 検索用でも商標権侵害の可能性あり



JAほくさい顧問弁護士  
長島法律事務所  
弁護士 長島佑享氏

## 質問 ①

30年連れ添った夫が亡くなり、私は保険金受取人として、夫の生命保険金2000万円を受け取りました。私たちには子がなかったため相続人は私と、遠方で独居する姑の2人です。夫の遺した800万円ほどの遺産の分け方を姑に相談したところ、生命保険金を加えた合計2800万円を遺産として分けたい、と言われました。私は、借家住まいでこれまで専業主婦だったので老後の資金が心配です。私の受け取った生命保険金は、姑と分けるのでしょうか。

## 回答 ①

死亡保険金は夫からの贈与でなく原則は特別受益に当たりませんが、相続人間の不公平が著しいと評価すべき特段の事情がある時は、特別受益に準じて遺産に加算して分割することになります（最決平成16年10月29日）。特段の事情の有無は、保険金額、その遺産総額に対する比率の他、被相続人との同居の有無、相続人との関係、各相続人の生活実態等が総合的に考慮されます。

例えば①遺産総額に比して約14%の保険金額（約500万円）で、被相続人と同居し10年以上介護した後妻が受取人である場合には保険

金を加算しない（特段の事情なし）とした事案（東京地判平成26年3月28日）、②遺産総額に比して約61%の保険金額（約5000万円）で被相続人との同居期間が3年半の後妻が受取人である場合には保険金を加算する（特段の事情あり）とした事案（名古屋高決同18年3月27日）、③遺産総額に比して約270%の保険金額（約2100万円）で被相続人と30年間同居していた妻が受取人である場合には保険金を加算しない（特段の事情なし）とした事案（広島高決令和4年2月25日）などがあります。

保険金は原則として遺産分割の対象ではなく、遺産への加算は特別な事情がある時だけだと説明しましょう。

## 質問 ②

私は主婦ですが、3年前からオンラインのフリーマーケットサイトで自作のバッグを多数販売しています。サイト上の自作バッグの説明文の下に検索用として有名ブランドバッグの商品名に#を加えて、「#商品名」との表示をしていたら、そのブランドから、「商品名は商標登録しているから商標権侵害だ。」と通知が来てしまいました。私のバッグは、そのブランドのバッグとは似ていませんし、自作品との表示もしていません。それでも商標権の侵害になるのでしょうか。

## 回答 ②

商標とは、事業者が取り扱う商品やサービスを、他人のものとは区別するためのマークやネーミングです。登録された商標を使う権利のない人は、業として、同一又は類似した標章を使用（商標的使用）

することはできません。

「業として」とは、継続反復して行うことですが、あなたは3年間、多数の商品を販売しているとのことなので、これに当たります。「類似」とは、外観や呼び方等から、取引の相手に与える印象、記憶、連想を総合して判断します。「#商品名」との表示は、商標登録されている商品名に#を付けただけですので、少なくとも類似には当たります。「商標的使用」とは、出所を識別できる形での使用をいいますが、有名ブランドバッグの商品名で検索してあなたのバッグを見た人は、たとえ自作品との説明があっても、その有名ブランドのバッグと勘違いする人もいますので、商標の利用に当たるとでしょう。

実際に、オンラインのフリーマーケットサイトで自作のバッグを販売している人が、自作バッグの販売サイト上で、他社の商品名に#を付けた表示をしていて、商標権侵害とされた判例があります（大阪地裁令和3年9月27日判決）。

本件でも商標権侵害となる可能性は否定できないでしょう。



文字の並び順に並べられる言葉は何か？  
A～Eでできるでしょうか？

1	6	9		14	18	21
		B				
	7		11		19	C
2			12	15		
		10				
3	8				20	
4			13	16		
5				17		D

(出題) ニコリ

- ヨコのカギ
- 端午の節句に食べるものの1つ
  - 竹林が似合う猛獣
  - 感のある3D映像
  - 母の日に贈るカーネーションの、定番の色の1つ
  - 大正の1つ前の年号です
  - 害獣や害虫を追い払うこと
  - 淡水と海水が混じり合ったもの
  - 鳴門海峡のものが有名
  - 校内で「走らないように」と注意されやすい場所
  - 京都三大祭の1つ、——祭は5月15日に行われます
  - 煮切って使うこともある調味料
  - メロンやスイカはこの仲間
  - 街を——もなくうろついた

- タテのカギ
- ザッと降ってサッとやみます
  - 変わる寝付けられない人も
  - お稲荷さんの——はキツネです
  - 桃太郎のお供をした鳥
  - 南の反対側
  - 田んぼへ——から水を引き入れた
  - 小野妹子が遣わされた国
  - 潮干狩りに出かける所
  - 12星座占いで5月生まれの人——座か双子座です
  - 夜になると家々にともります
  - ヤマネコは特別天然記念物です

1	5	8	14	21
ス	ミ	ダ	ガ	ウ
	6	ン		15
	カ			ス
2	タ	12	オ	19
ス	ジ			キ
		9	ハ	16
		ヨ	ク	
3	7		13	20
ラ	マ		コ	オ
4	10	17	コ	メ
イ	ル			
		11	ユ	18
ク		ニ	ウ	ガ
				ク

〈4月号の答〉  
ハルガスミ

・締切は令和5年5月末日到着分まで。  
・正解者には抽選により賞品をお贈りします。  
・(個人情報)の取り扱い…この応募用紙は抽選と商品発送およびご意見掲載の目的以外には使用いたしません

〈応募の方法〉

・ハガキに答え、住所、氏名、年令、電話番号を記入のうえ、〒348-8513 JAほくさい 営業支援課宛送付(住所の記入は不要です)、または各支店窓口へお持ちください。ご応募はJAほくさい管内(行田市・鴻巣市川里地区・羽生市・加須市)にお住まいの方に限らせていただきます。

「ごいましてー！」

☆3月号クロスワードパズルの当選者は次の8名です。ご当選おめでとうございます。記念品をお贈りいたします。

- ☆国島 幸雄さま(行田)
- ☆春田大二郎さま(行田)
- ☆関根 悦子さま(川里)
- ☆福田 陽子さま(羽生)
- ☆杉尾千代子さま(加須)
- ☆石川 カさま(騎西)
- ☆中鉢 ミヨさま(北川辺)
- ☆今成ゆき子さま(大利根)



編集後記

汗ばむほどの陽気が増えた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか？  
ほくさい農協管内は田植えの真っ盛りです。多くの田んぼに水が張られて、頭上の青い空と白い雲を写しています。  
この苗が大きく成長し、おいしいお米を実らせると思うと待ち遠しいです。  
私は必ず新米を最初に食べる時には、炊き立てのご飯を塩結びにして頂きます。  
農家の皆さん水分補給を忘れずに頑張ってください。

S・N



クインシー  
メロン

5月中旬 ◇熊本県産

赤い果肉が特徴のクインシーメロン。なめらかな口当たりと深みのある甘さが特徴です。



アンデス  
メロン

6月上旬 ◇茨城県産

茨城県鹿島灘の温暖な気候の中、美しい水と緑に恵まれた土地でみつばち交配により栽培されるアンデスメロン。全国でも屈指の品質と味を誇ります。



尾花沢すいか

8月上旬 ◇山形県産

すいかは昼と夜の温度差が大きいほどシャリ感に優れています。尾花沢すいかは澄んだ空気、きれいな水、自然の中で育った美味しいすいかです。



有田みかん

12月中旬 ◇和歌山県産

燦々と降り注ぐ太陽に恵まれた地で育った有田みかんは、十分な日光を浴びて甘く美味しく育ちます。

いちばん美味しいのは



です

四季折々の自然の恵みを  
ご用意いたします

お申込み・詳細については各支店・営農  
経済センター窓口にお問い合わせ下さい



サンふじ  
(蜜入りりんご)

12月中旬 ◇青森県産

豊かな自然環境と愛情で育てられた爽やかな美味しいりんごです。蜜入りは熟度が進んだりんごの証で完熟の目安といわれています。



紅まどんな

12月中旬 ◇愛媛県産

ハウス内で丁寧に栽培された柔らかい果肉です。食べやすくゼリーのような食感が特徴で、冬ギフトに最適な高級フルーツです。



蔵出し  
いよかん

1月下旬 ◇愛媛県産

日当たりの良い園地と指定された生産農家が食味を重視して育てました。年明けまで熟させたものを1月に収穫し、1つ1つ手選別で箱詰めしたこだわりの伊予柑です。



デコポン

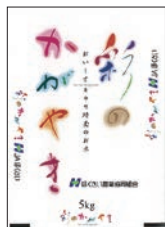
2月下旬 ◇愛媛県産

清見オレンジとポンカンを交配して作られた品種である不知火(しらぬい)。その中から甘みと酸味のバランスが良く、果汁が豊富等の一定の基準を満たした高品質のもののみがデコポンとなります。



JAHokusai [精米]  
こしひかり 5kg

1,650円(税込)



JAHokusai [精米]  
彩のかがやき 5kg

1,550円(税込)



JAHokusai [精米]  
彩のきずな 5kg

1,550円(税込)

精米したての  
美味しいお米

JAHokusai管内  
配送無料

販売中!

【ご注文方法】

右記QRコードから申込みするか、又は  
最寄りの各支店・営農経済センター窓  
口へご注文ください。



JAHokusai  
ホームページ



JAHokusai 5月号 (No.323) 2023年5月1日発行  
編集・発行 / ほくさい農業協同組合 〒348-8513 埼玉県羽生市東7-15-3  
TEL 048-561-6911(代) URL (アドレス) https://jahokusai.jp/

